

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価規準(案)

## 第1節 単元

## 第1章 商業の学習ガイダンス

## 第1節 21世紀を生きる

ビジネスの世界を生きる

たくましく生きる

ともに生きる

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 なぜ商業科目を学ぶのか、 どのように商業科目を学ぶ のかについて、自分から進 んでまとめたり確認したり しようとする。	ビジネスの内容やビジネス に必要な心構えについて関 心をもち、自分から進んでま とめたり、確認し、深く学習 したりしようとする。	ビジネスの内容やビジネス に必要な心構えについて、関 心をもち、自分から進んでま とめたり、確認したりしよう としている。	ビジネスの内容やビジネ スに必要な心構えについ て、あまり関心を示さず、 無目的に授業に参加して いる。
【思考・判断】 なぜ商業科目を学ぶのか、 どのように商業科目を学ぶ のかについて、様々な角度 から考察できる。	ビジネスの内容やビジネス に必要な心構えについて、 様々な角度から主体的、かつ 客観的に考察し、適切に判断 できる。	ビジネスの内容やビジネス に必要な心構えについて、 様々な角度から主体的、かつ 客観的に考察できる。	ビジネスの内容やビジネ スに必要な心構えについ て、主体的、かつ客観的に 考察できない。
【技能・表現】 なぜ商業科目を学ぶのか、 どのように商業科目を学ぶ のかについて、様々な資料 を適切に選択して活用す る。	ビジネスの内容やビジネス に必要な心構えについて、 様々な資料を適切に選択し て活用し、その過程及び結果 を適切・効果的に表現でき る。	ビジネスの内容やビジネス に必要な心構えについて、 様々な資料を選択して活用 し、その過程及び結果を表現 できる。	ビジネスの内容やビジネ スに必要な心構えについ て、資料の活用が不適切 で、その過程及び結果を表 現できない。
【知識・理解】 なぜ商業科目を学ぶのか、 どのように商業科目を学ぶ のかについて、基礎的・基 本的な知識を理解してい る。	ビジネスの内容やビジネス に必要な心構えについて、基 礎的・基本的な知識を理解し 説明でき、さらに深化しよう とする。	ビジネスの内容やビジネス に必要な心構えについて、基 礎的・基本的な知識を理解し 説明できる。	ビジネスの内容やビジネ スに必要な心構えについ て、基礎的・基本的な知識 の理解に乏しく、うまく説 明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第1章 商業の学習ガイダンス

## 第2節 ゆっくり楽しく学ぶ

学習内容のアウトライン  
 ゆっくり楽しく学習しよう

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 商業の学習分野と進路のかわりについて、自分から進んでまとめたり確認したりしようとする。	商業の学習分野と進路のかわりについて関心を持ち、自分から進んでまとめたり、確認したりして、深く学習したりしようとする。	商業の学習分野と進路のかわりについて関心を持ち、自分から進んでまとめたり、確認したりしようとしている。	商業の学習分野と進路のかわりについて、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 商業の学習分野と進路のかわりについて、様々な角度から考察できる。	商業の学習分野と進路のかわりについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	商業の学習分野と進路のかわりについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できる。	商業の学習分野と進路のかわりについて、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 商業の学習分野と進路のかわりについて、様々な資料を適切に選択して活用する。	商業の学習分野と進路のかわりについて、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	商業の学習分野と進路のかわりについて、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	商業の学習分野と進路のかわりについて、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 商業の学習分野と進路のかわりについて、基礎的・基本的な知識を理解している。	商業の学習分野と進路のかわりについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	商業の学習分野と進路のかわりについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	商業の学習分野と進路のかわりについて、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
 学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第2章 経済生活とビジネス

## 第1節 経済の仕組みとビジネス

## 経済のしくみとビジネス

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、自分から進んでま とめたり確認したりしよ うとする。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて関心をもち、自分から 進んでまとめたり、確認し、 深く学習したりしようとし る。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて関心をもち、自分から 進んでまとめたり、確認した りしようとしている。	経済の仕組みの中におけ るビジネスの諸活動の意 義について、あまり関心を 示さず、無目的に授業に参 加している。
【思考・判断】 経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、様々な角度から考 察できる。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、様々な角度から主 体的、かつ客観的に考察し、適 切に判断できる。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、様々な角度から主 体的、かつ客観的に考察でき る。	経済の仕組みの中におけ るビジネスの諸活動の意 義について、主体的、かつ 客観的に考察できない。
【技能・表現】 経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、様々な資料を適切 に選択して活用する。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、様々な資料を適切に 選択して活用し、その過程及 び結果を適切・効果的に表現 できる。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、様々な資料を選択し て活用し、その過程及び結果 を表現できる。	経済の仕組みの中におけ るビジネスの諸活動の意 義について、資料の活用が 不適切で、その過程及び結 果を表現できない。
【知識・理解】 経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、基礎的・基本的な 知識を理解している。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、基礎的・基本的な知 識を理解し説明でき、さらに 深化しようとする。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の意義に ついて、基礎的・基本的な知 識を理解し説明できる。	経済の仕組みの中におけ るビジネスの諸活動の意 義について、基礎的・基本 的な知識の理解に乏しく、 うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第2章 経済生活とビジネス

## 第2節 ビジネスの役割

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、自分から進んでま とめたり確認したりしよ うとする。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて関心をもち、自分から 進んでまとめたり、確認し、 深く学習したりしようとし る。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて関心をもち、自分から 進んでまとめたり、確認した りしようとしている。	経済の仕組みの中におけ るビジネスの諸活動の役 割について、あまり関心を 示さず、無目的に授業に参 加している。
【思考・判断】 経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、様々な角度から考 察できる。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、様々な角度から主体 的、かつ客観的に考察し、適 切に判断できる。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、様々な角度から主体 的、かつ客観的に考察でき る。	経済の仕組みの中におけ るビジネスの諸活動の役 割について、主体的、かつ 客観的に考察できない。
【技能・表現】 経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、様々な資料を適切 に選択して活用する。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、様々な資料を適切に 選択して活用し、その過程及 び結果を適切・効果的に表現 できる。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、様々な資料を選択し て活用し、その過程及び結果 を表現できる。	経済の仕組みの中におけ るビジネスの諸活動の役 割について、資料の活用が 不適切で、その過程及び結 果を表現できない。
【知識・理解】 経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、基礎的・基本的な 知識を理解している。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、基礎的・基本的な知 識を理解し説明でき、さらに 深化しようとする。	経済の仕組みの中における ビジネスの諸活動の役割に ついて、基礎的・基本的な知 識を理解し説明できる。	経済の仕組みの中におけ るビジネスの諸活動の役 割について、基礎的・基本 的な知識の理解に乏しく、 うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第2章 経済生活とビジネス

## 第3節 ビジネスの発展

国際化とビジネス

情報化とビジネス

サービス経済化とビジネス

科学技術の進展とビジネス

ビジネスの発展がもたらした課題

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 ビジネスの発展と発展に伴う課題について、自分から進んでまとめたり確認したりしようとする。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について関心をもち、自分から進んでまとめたり確認し、深く学習したりしようとする。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について関心をもち、自分から進んでまとめたり確認したりしようとしている。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 ビジネスの発展と発展に伴う課題について、様々な角度から考察できる。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できる。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 ビジネスの発展と発展に伴う課題について、様々な資料を適切に選択して活用する。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 ビジネスの発展と発展に伴う課題について、基礎的・基本的な知識を理解している。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	ビジネスの発展と発展に伴う課題について、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集

学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第2章 経済生活とビジネス

## 第4節 ビジネスに対する心がまえ

人と人とのつながり  
技術やアイデアを生み出す  
いつもやさしい気持ちで  
理念を持つ

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、自分から進んでまめたり確認したりしようとする。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、心もち、自分から進んでまめたり、確認し、深く学習したりしようとする。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、心もち、自分から進んでまめたり、確認したりしようとしている。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、様々な角度から考察できる。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できる。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、様々な資料を適切に選択して活用する。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、基礎的・基本的な知識を理解している。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	ビジネスの諸活動を遂行するための心構えについて、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第4章 ビジネスと売買取引

## 第1節 売買取引と代金決済

売買取引の手順

代金決済の方法を知ろう

電子商取引

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、自分から進んでまとめたり確認したりしようとする。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認し、深く学習したりしようとする。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認したりしようとしている。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、様々な角度から考察できる。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できる。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、様々な資料を適切に選択して活用する。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、基礎的・基本的な知識を理解している。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	売買取引の意義・条件・締結と履行及び代金決済の支払用具・仕組みについて、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集

学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第4章 ビジネスと売買取引

## 第2節 売買に関する計算

割合

数量と代価

仕入原価と売価

度量衡と外国貨幣

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、自分 から進んでまとめ、確認し ようとする。	売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について関心を もち、自分から進んでまとめ たり、確認し、深く学習した りしようとする。	売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について関心を もち、自分から進んでまとめ たり、確認したりしようとし ている。	売買取引に必要な計算の 仕組みと方法について、あ まり関心を示さず、無目的 に授業に参加している。
【思考・判断】 売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、様々 な角度から考察できる。	売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、様々な 角度から主体的、かつ客観的 に考察し、適切に判断でき る。	売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、様々な 角度から主体的、かつ客観的 に考察できる。	売買取引に必要な計算の 仕組みと方法について、主 体的、かつ客観的に考察で きない。
【技能・表現】 売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、様々 な資料を適切に選択して活 用する。	売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、様々な 資料を適切に選択して活用 し、その過程及び結果を適 切・効果的に表現できる。	売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、様々な 資料を選択して活用し、その 過程及び結果を表現できる。	売買取引に必要な計算の 仕組みと方法について、資 料の活用が不適切で、その 過程及び結果を表現でき ない。
【知識・理解】 売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、基礎 的・基本的な知識を理解し ている。	売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、基礎 的・基本的な知識を理解し説 明でき、さらに深化しようと する。	売買取引に必要な計算の仕 組みと方法について、基礎 的・基本的な知識を理解し説 明できる。	売買取引に必要な計算の 仕組みと方法について、基 礎的・基本的な知識の理解 に乏しく、うまく説明でき ない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集

学習ノートのプリント

電卓問題集

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第3章 ビジネスと流通活動

## 第1節 経済活動と流通

## 経済活動のなかの流通

## こんにちの流通

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 経済活動の中における流通の意義や役割について、自分から進んでまとめたり確認したりしようとする。	経済活動の中における流通の意義や役割について関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認し、深く学習したりしようとする。	経済活動の中における流通の意義や役割について関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認したりしようとしている。	経済活動の中における流通の意義や役割について、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 経済活動の中における流通の意義や役割について、様々な角度から考察できる。	経済活動の中における流通の意義や役割について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	経済活動の中における流通の意義や役割について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できる。	経済活動の中における流通の意義や役割について、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 経済活動の中における流通の意義や役割について、様々な資料を適切に選択して活用する。	経済活動の中における流通の意義や役割について、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	経済活動の中における流通の意義や役割について、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	経済活動の中における流通の意義や役割について、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 経済活動の中における流通の意義や役割について、基礎的・基本的な知識を理解している。	経済活動の中における流通の意義や役割について、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	経済活動の中における流通の意義や役割について、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	経済活動の中における流通の意義や役割について、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第3章 ビジネスと流通活動

## 第2節 流通活動の特徴

流通の働き

流通のしくみ

環境の変化と流通

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、自分から進んで まとめたり確認したりしよ うとする。	生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について関心をもち自分か ら進んでまとめたり、確認 し、深く学習したりしようと する。	生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について関心をもち、自分か ら進んでまとめたり、確認し たりしようとしている。	生産と消費の隔たりを結 び付ける流通の働きや仕 組みについて、あまり関心 を示さず、無目的に授業に 参加している。
【思考・判断】 生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、様々な角度から 考察できる。	生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、様々な角度から主 体的、かつ客観的に考察し、 適切に判断できる。	生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、様々な角度から主 体的、かつ客観的に考察でき る。	生産と消費の隔たりを結 び付ける流通の働きや仕 組みについて、主体的、か つ客観的に考察できない。
【技能・表現】 生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、様々な資料を適 切に選択して活用する。	生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、様々な資料を適切 に選択して活用し、その過程 及び結果を適切・効果的に表 現できる。	生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、様々な資料を選択 して活用し、その過程及び結 果を表現できる。	生産と消費の隔たりを結 び付ける流通の働きや仕 組みについて、資料の活用 が不適切で、その過程およ び結果を表現できない。
【知識・理解】 生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、基礎的・基本的 な知識を理解している。	生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、基礎的・基本的な 知識を理解し説明でき、さら に深化しようとする。	生産と消費の隔たりを結び 付ける流通の働きや仕組み について、基礎的・基本的な 知識を理解し説明できる。	生産と消費の隔たりを結 び付ける流通の働きや仕 組みについて、基礎的・基 本的な知識の理解に乏し く、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第3章 ビジネスと流通活動

## 第3節 流通活動と企業

流通の担い手である企業  
 企業の経営組織  
 企業活動とマーケティング

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 流通活動を担う企業とその諸活動について、自分から進んでまとめたり確認したりしようとする。	流通活動を担う企業とその諸活動について関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認し、深く学習したりしようとする。	流通活動を担う企業とその諸活動について関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認したりしようとしている。	流通活動を担う企業とその諸活動について、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 流通活動を担う企業とその諸活動について、様々な角度から考察できる。	流通活動を担う企業とその諸活動について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	流通活動を担う企業とその諸活動について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できる。	流通活動を担う企業とその諸活動について、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 流通活動を担う企業とその諸活動について、様々な資料を適切に選択して活用する。	流通活動を担う企業とその諸活動について、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	流通活動を担う企業とその諸活動について、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	流通活動を担う企業とその諸活動について、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 流通活動を担う企業とその諸活動について、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	流通活動を担う企業とその諸活動について、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	流通活動を担う企業とその諸活動について、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	流通活動を担う企業とその諸活動について、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
 学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第3章 ビジネスと流通活動

## 第4節 ビジネスの担当者

生産者のビジネスを知ろう  
 売買業者のビジネスを知ろう  
 物流業者のビジネスを知ろう  
 金融業者のビジネスを知ろう  
 保険業者のビジネスを知ろう  
 情報・通信業者のビジネスを知ろう  
 サービス業者のビジネスを知ろう

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、自分から進んでまとめたり確認したりしようとする。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認し、深く学習したりしようとする。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認したりしようとしている。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、様々な角度から考察できる。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できる。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、様々な資料を適切に選択して活用する。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、基礎的・基本的な知識を理解している。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	経済活動を担う様々な業種の担当者とビジネスについて、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
 学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第5章 外国人とのコミュニケーション

## 第1節 コミュニケーションの心構え

異なった文化・習慣(外国事情を知る)  
 自国の文化・習慣  
 国際マナー

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、自分から進んでまとめたり確認したりしようとする。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認し、深く学習したりしようとする。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認したりしようとしている。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、様々な角度から考察できる。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できる。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、様々な資料を適切に選択して活用する。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、基礎的・基本的な知識を理解している。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	コミュニケーションの心構えとして必要な外国文化・自国文化・マナーについて、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
 学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準(案)

## 第1節 単元

## 第5章 外国人とのコミュニケーション

## 第2節 コミュニケーションの方法

会話を楽しく  
 会話を楽しくする表現  
 感情をあらわす表現  
 動作

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 コミュニケーションの方法について、自分から進んでまとめたり確認したりしようとする。	コミュニケーションの方法について関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認し、深く学習したりしようとする。	コミュニケーションの方法について関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認したりしようとしている。	コミュニケーションの方法について、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 コミュニケーションの方法について、様々な角度から考察できる。	コミュニケーションの方法について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	コミュニケーションの方法について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できない。	コミュニケーションの方法について、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 コミュニケーションの方法について、様々な資料を適切に選択して活用する。	コミュニケーションの方法について、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	コミュニケーションの方法について、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	コミュニケーションの方法について、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 コミュニケーションの方法について、基礎的・基本的な知識を理解している。	コミュニケーションの方法について、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	コミュニケーションの方法について、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	コミュニケーションの方法について、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

## 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
 学習ノートのプリント

## 「ビジネス基礎」平成15年度観点別評価基準（案）

## 第1節 単元

## 第5章 外国人とのコミュニケーション

## 第3節 日常の会話

あいさつと紹介  
 電話の対応  
 会社訪問  
 料亭での食事  
 デパートでの買い物  
 道案内  
 名所の案内  
 ホームパーティ  
 趣味  
 販売実習

## 2. 観点別評価基準

具体的評価目標	A	B	C
【関心・意欲・態度】 国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、自分から進んでまとめたり確認したりしようとする。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認し、深く学習したりしようとする。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について関心をもち、自分から進んでまとめたり、確認したりしようとしている。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、あまり関心を示さず、無目的に授業に参加している。
【思考・判断】 国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、様々な角度から考察できる。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察し、適切に判断できる。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、様々な角度から主体的、かつ客観的に考察できる。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、主体的、かつ客観的に考察できない。
【技能・表現】 国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、様々な資料を適切に選択して活用する。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、様々な資料を適切に選択して活用し、その過程及び結果を適切・効果的に表現できる。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、様々な資料を選択して活用し、その過程及び結果を表現できる。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、資料の活用が不適切で、その過程及び結果を表現できない。
【知識・理解】 国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、基礎的・基本的な知識を理解している。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、基礎的・基本的な知識を理解し説明でき、さらに深化しようとする。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、基礎的・基本的な知識を理解し説明できる。	国内で外国人に接する場面でのコミュニケーションの方法について、基礎的・基本的な知識の理解に乏しく、うまく説明できない。

### 3. 資料

ビジネス基礎問題集  
学習ノートのプリント